

HBOC 診療と 乳癌サーベイランス における MRI の役割

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）

「ゲノム情報を活用した遺伝性腫瘍の先制的医療提供体制の整備に関する研究」

ライブ配信日時 2021年 **3/13** 土 17:00～19:00 (予定)

2020年4月に遺伝性乳癌卵巣癌症候群（HBOC）患者へのBRCA 遺伝学的検査，乳房MRIサーベイランス，リスク低減乳房切除術などが保険収載され，わが国でもHBOC診療が一般診療となりました。それに伴い，HBOC診療におけるMRIの重要性を再確認し，啓発していくためのWebセミナーを実施します。セッション1では，国内外のHBOC診療の動向について報告。セッション2では，ハイリスク女性に対する至適乳房サーベイランスの方法について，MRIの症例画像を提示しながら読影のノウハウをレクチャーするオンラインハンズオンセミナーを実施します。

プログラム

*タイムスケジュールは予定

● オープニング (17:00～17:05)

櫻井晃洋 (札幌医科大学医学部遺伝医学教授)



● セッション1 (17:05～17:55)

座長：山内英子 (聖路加国際病院乳腺外科部長 / プレストセンター長)



講演1：Global Standardへ

最新の国内HBOC診療の動向（ガイドラインを含む）と海外の標準治療の紹介

山内英子 (聖路加国際病院乳腺外科部長 / プレストセンター長)

講演2：HBOC practice “Future plan ～ beyond BRCA”

近未来においてわが国でもめざすべきHBOC診療の方向性について解説

吉田玲子 (昭和大学先端がん治療研究所)



講演3：米国におけるハイリスク女性の 画像スクリーニング

米国におけるHBOCを含む乳癌ハイリスク女性に対する診療の取り組みを報告

村上和香奈 (防衛医科大学放射線医学講座 / カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) 放射線科乳腺画像診断部)



● セッション2 (17:55～18:50)

座長：吉田玲子 (昭和大学先端がん治療研究所)

講演4：サーベイランスにおける MRI 読影のポイント

国内初となる乳癌ハイリスク女性に対する至適乳房サーベイランス方法について詳細な解説

戸崎光宏 (相良病院放射線科部長)



* チャットのコメントによる質疑応答 (予定)

● クロージング (18:55～19:00)

中村清吾 (昭和大学医学部乳腺外科教授 / プレストセンター長)



視聴方法

セミナーの視聴には，ログインID・パスワードが必要です。下記URL，QRコードからご登録ください。

<http://www.innervision.co.jp/HBOC-MRI-webinar/01.html>

* オンデマンドのアーカイブ配信も実施します（期間は，3月15～31日予定）。

* ご登録いただいた個人情報は，本Webセミナーの運営・管理および事務処理の目的以外では使用いたしません。必要な情報セキュリティ対策をとり，安全管理に努めます。

